

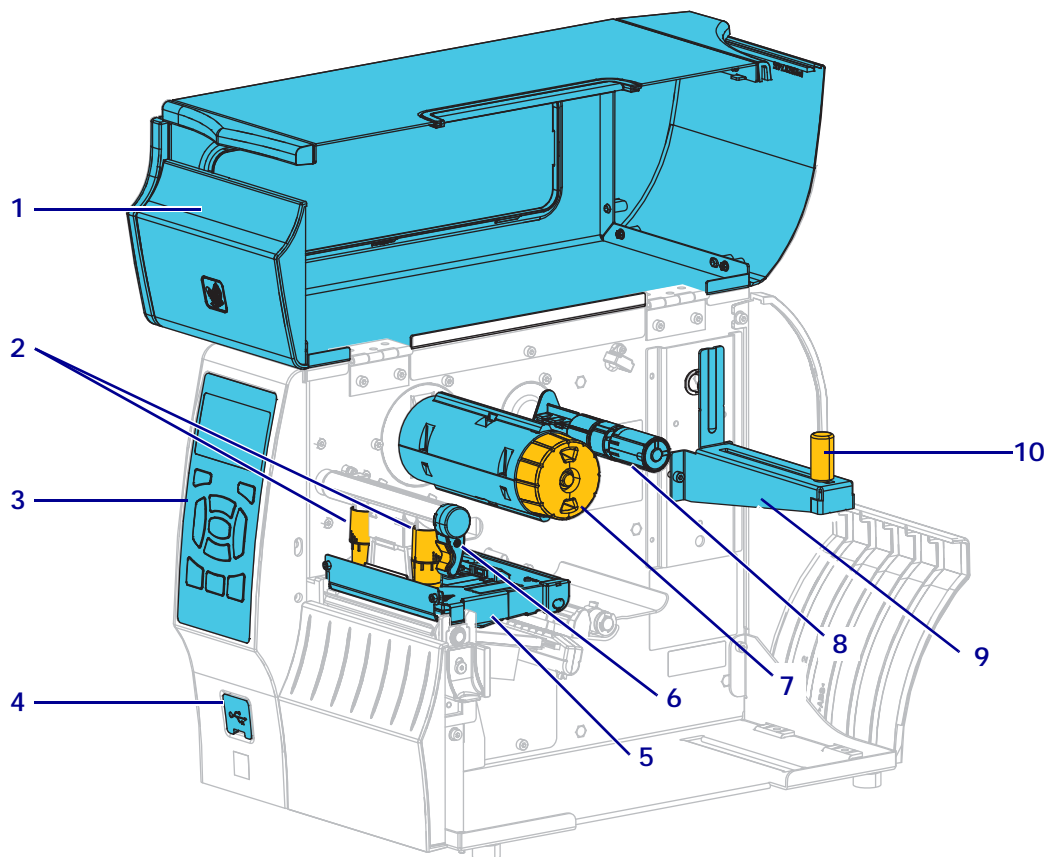
# ZT400™ シリーズ クイック・リファレンス・ガイド

このガイドでは、プリンタの日常的な操作について説明します。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。

## プリンタのコンポーネント

図 1 に、プリンタの用紙コンパートメント内のコンポーネントを示します。プリンタ・モデルおよびインストール済みオプションによって、プリンタの外観は多少異なる場合があります。プリンタの設定手順を続行する前に、これらのコンポーネントについてよく把握してください。

図 1・プリンタのコンポーネント



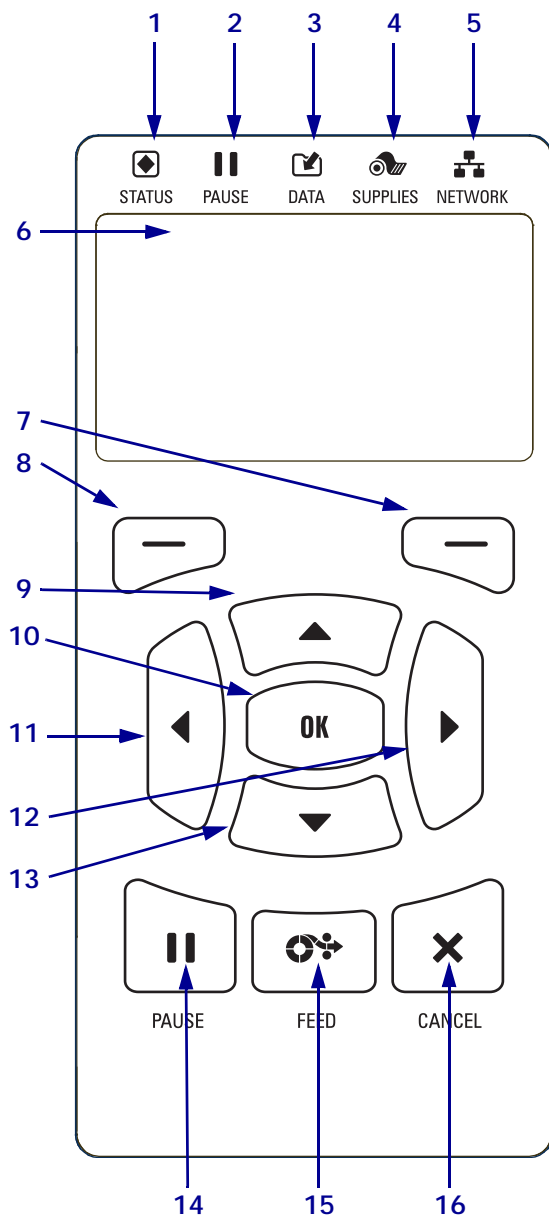
1	用紙アクセス用ドア
2	印字ヘッド圧力調整トグル
3	コントロール・パネル
4	USB ホスト・ポート
5	印字ヘッド・アセンブリ

6	印字ヘッド・オープン・レバー
7	リボン巻き取りスピンドル
8	リボン・サプライ・スピンドル
9	用紙サプライ・ハンガー
10	用紙サプライ・ガイド

## コントロール・パネル

コントロール・パネル(図 2)にはプリンタの現在の状態が示されるため、このパネルで基本的なプリンタ動作を制御できます。

図 2・コントロール・パネル



1	◆ ステータス・ランプ	これらのインジケータ・ランプは、プリンタの現在の状態を表示します。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。
2	一時停止ランプ	
3	📄 データ・ランプ	
4	🌀 消耗品ランプ	
5	🌐 ネットワーク・ランプ	
6	ディスプレイにはプリンタの現在の状態が表示され、ユーザーがメニュー・システムをナビゲートできます。	
7	右選択ボタン	ボタンを押すと、そのボタンの真上のディスプレイ内に表示されたコマンドが実行されず。
8	左選択ボタン	
9	上方向ボタンを押すと、パラメータの値が変わります。通常は、値を増やしたり、選択肢をスクロールするのに使用します。	
10	OK ボタンで、ディスプレイの表示内容を選択または確定します。	
11	左方向ボタン(メニュー・システムでのみ有効)。左へナビゲートします。	
12	右方向ボタン(メニュー・システムでのみ有効)。右へナビゲートします。	
13	下方向ボタン。パラメータ値を変更します。通常は、値を減らしたり、選択肢をスクロールするのに使用します。	
14	一時停止ボタンを押すと、プリンタの動作が開始または停止します。	
15	フィード・ボタンを押すたびにプリンタは空白のラベルを1つフィードします。	
16	キャンセル・ボタンは、プリンタが一時停止になるとラベル・フォーマットをキャンセルします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1 回押すと、次のラベル・フォーマットがキャンセルされます。</li> <li>2 秒間長押しすると、すべてのラベル・フォーマットがキャンセルされます。</li> </ul>	

## プリンタの使用準備

プリンタのコンポーネントを十分に把握したら、プリンタを使用する準備をします。

---

**注意**・用紙やリボンをセットする際には、印字ヘッドやその他のプリンタ部品に触れる可能性のある宝飾品類はすべて外してください。

---



---

**注意**・印字ヘッド・アセンブリに触れる前に、プリンタの金属フレームを触るか静電気除去リスト・ストラップとマットを使用するなどして、蓄積した静電気をすべて除去してください。

---

### プリンタを設定するには、次の手順を実行します。

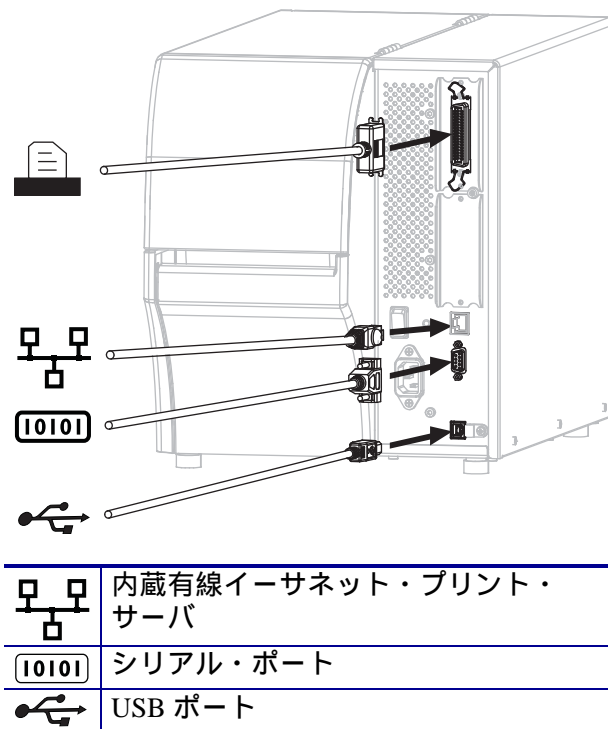
1. 以下の条件を満たすプリンタの設置場所を選択します。
  - ・ 表面はプリンタを保持するのに十分なサイズと強度があるしっかりした平らな面であること。
  - ・ 十分な換気が可能で、プリンタのコンポーネントやコネクタを容易に取り扱えるだけのスペースがあること。
  - ・ プリンタは、コードの抜き差しが容易に行える場所にある電源コンセントの近くであること。
  - ・ プリンタは、WLAN 無線が届く範囲内か（該当する場合）、その他のコネクタでデータ・ソース（通常はコンピュータ）にアクセスできる範囲内にあること。最大ケーブル長と設定の詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。
2. プリンタの梱包を解いて、点検します。必要に応じて、輸送中の損傷がある場合は報告します。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。
3. 事前に選択しておいた場所にプリンタを配置します。
4. **重要**・ただし、Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールしてから、プリンタをコンピュータに接続する必要があります。Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムなしでプリンタに接続した場合、コンピュータには正しいプリンタ・ドライバがインストールされません。



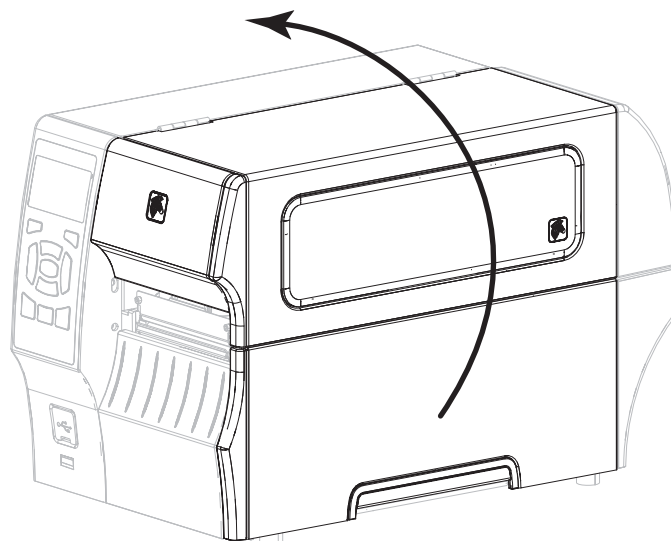
---

Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムを <http://www.zebra.com/setup> からインストールしてください。このプログラムを使用して、コンピュータにプリンタ・ドライバをインストールします。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。

5. 有効な接続ポートを使ってプリンタをコンピュータに接続します。標準的な接続図を以下に示します。ご使用のプリンタではパラレル接続または ZebraNet<sup>®</sup> ワイヤレス接続も使用できます。

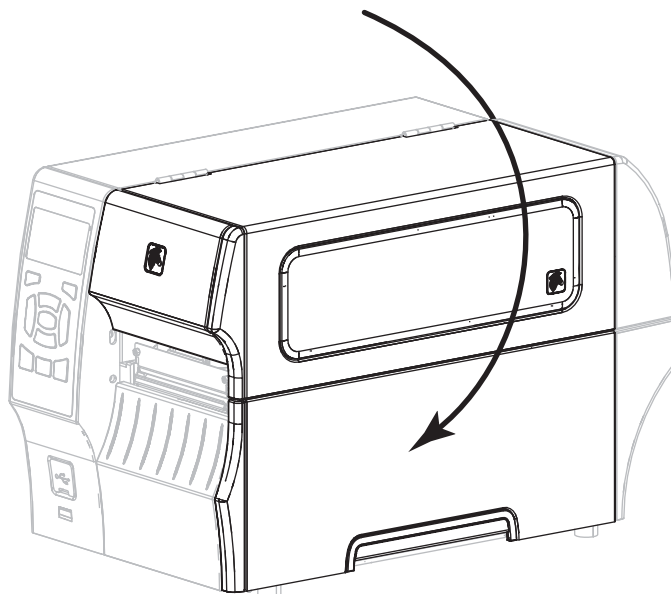


6. 用紙アクセス用ドアを開きます。

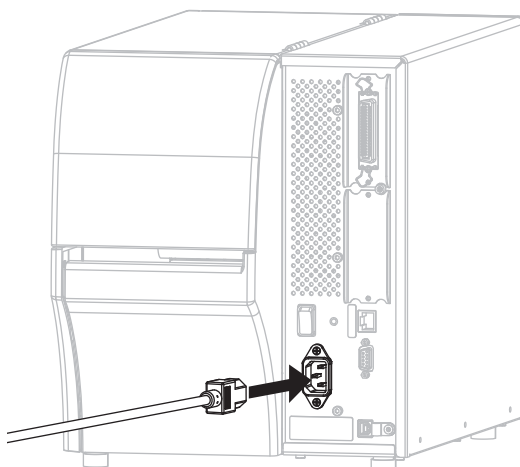


7. リボン（熱転写モードの場合）と用紙をプリンタに装着します（9ページの**用紙とリボンの装着**を参照してください）。

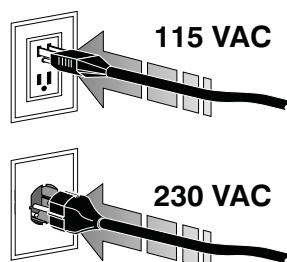
8. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



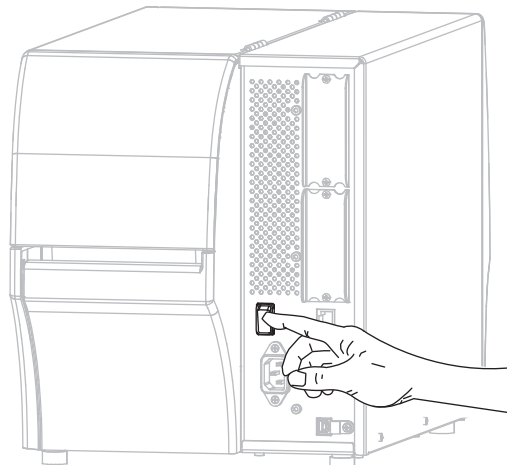
9. A/C 電源コードのメス側をプリンタ背面の A/C 電源コネクタに接続します。



10. A/C 電源コードのオス側を適切な電源コンセントに差し込みます。



11. 用紙とリボンが正しくセットされていることを確認するため、プリンタ設定ラベルを印刷します。
  - a. CANCEL (キャンセル) ボタンを押してそのまま保持します。
  - b. プリンタをオン (I) にします。



プリンタが起動し、セルフ・テストが実行されます。セルフ・テストの結果については、表 1 を参照してください。用紙とリボンが正しくセットされると、プリンタ設定ラベル ( 図 3 ) およびネットワーク設定ラベル ( 図 4 ) が印刷されます。

図 3 • プリンタ設定ラベルのサンプル

PRINTER CONFIGURATION	
Zebra Technologies ZTC Z1410-203dpi ZPL XXXXXXXX-XX-XXXX	
+10.0	DARKNESS
10.0 IPS	PRINT SPEED
+000	TEAR OFF
	PRINT MODE
	MEDIA TYPE
	SENSOR SELECT
	PRINT METHOD
832	PRINT WIDTH
1900	LABEL LENGTH
41000-7171302-06637	PRINT HEAD ID
15.0IN 380MM	MAXIMUM LENGTH
CONNECTED	USB COMM
BIDIRECTIONAL	PARALLEL COMM
RS232	SERIAL COMM
9600	BAUD
8 BITS	DATA BITS
NONE	PARITY
XON/XOFF	HOST HANDSHAKE
NONE	PROTOCOL
NORMAL MODE	COMMUNICATIONS
<~>	CONTROL PREFIX
<~>	FORMAT PREFIX
<~>	DELIMITER CHAR
ZPL II	ZPL MODE
CALIBRATION	MEDIA POWER UP
CALIBRATION	HEAD CLOSE
DEFAULT	BACKFEED
+000	LABEL TOP
+0000	LEFT POSITION
DISABLED	REPRINT MODE
049	WEB SENSOR
080	MEDIA SENSOR
051	RIBBON SENSOR
050	TAKE LABEL
027	MARK SENSOR
027	MARK MED SENSOR
003	TRANS GAIN
016	TRANS BASE
100	TRANS LED
128	RIBBON GAIN
128	MARK GAIN
050	MARK LED
DPCSMFXM	MODES ENABLED
MODES DISABLED	MODES DISABLED
832 8/PI FULL	RESOLUTION
2.0	LINK-OS VERSION
V75.19.72P23143 <	FIRMWARE
1.3	XPL SCHEMA
6.5.0 0x0012.0x0045	HARDWARE ID
4098K	RAM
65536K	ONBOARD FLASH
NONE	FORMAT CONVERT
F4 VERSION	IDLE DISPLAY
08/29/13	RTC DATE
18:57	RTC TIME
DISABLED	ZBI
2.1	ZBI VERSION
READY	ZBI STATUS
62 LABELS	NONRESET CNTR
62 LABELS	RESET CNTR1
62 LABELS	RESET CNTR2
680 IN	NONRESET CNTR
680 IN	RESET CNTR1
680 IN	RESET CNTR2
1.728 CM	NONRESET CNTR
1.728 CM	RESET CNTR1
1.728 CM	RESET CNTR2
EMPTY	SLOT 1
EMPTY	SLOT 2
0	MASS STORAGE COUNT
0	HID COUNT
OFF	USB HOST LOCK OUT
FIRMWARE IN THIS PRINTER IS COPYRIGHTED	

図 4 • ネットワーク設定ラベルのサンプル

Network Configuration	
Zebra Technologies ZTC Z1410-203dpi ZPL XXXXXXXX-XX-XXXX	
PrintServer	LOAD LAN FROM?
INTERNAL WIRED	ACTIVE PRINTSRVR
Wired*	
ALL	IP PROTOCOL
010.003.004.072	IP ADDRESS
255.255.255.000	SUBNET
010.003.004.001	GATEWAY
010.003.001.098	WINS SERVER IP
YES	TIMEDOUT CHECKING
300	TIMEDOUT VALUE
000	ARP INTERVAL
9100	BASE RAW PORT
9200	JSON CONFIG PORT
Wireless	
ALL	IP PROTOCOL
000.000.000.000	IP ADDRESS
255.255.255.000	SUBNET
000.000.000.000	GATEWAY
000.000.000.000	WINS SERVER IP
YES	TIMEDOUT CHECKING
300	TIMEDOUT VALUE
000	ARP INTERVAL
9100	BASE RAW PORT
9200	JSON CONFIG PORT
NOT INSERTED	CARD INSERTED
H	CARD MFG ID
H	CARD PRODUCT ID
00:00:00:00:00:00	MAC ADDRESS
YES	DRIVER INSTALLED
INFRASTRUCTURE	OPERATING MODE
125	ESSID
100	TX POWER
ALL	CURRENT TX RATE
OPEN	WEP TYPE
NONE	WLAN SECURITY
000	WEP INDEX
LONG	POOR SIGNAL
NO	PREAMBLE
NO	ASSOCIATED
ON	PULSE ENABLED
15	PULSE RATE
OFF	INTL MODE
not available	REGION CODE
no region code	COUNTRY CODE
0x3FFFFFFF	CHANNEL MASK
Bluetooth	
4.2.0	FIRMWARE
04/20/2012	DATE
on	DISCOVERABLE
2.1	RADIO VERSION
on	ENABLED
AC:5F:1A:12:0F:20	MAC ADDRESS
XXXXXXXX-XX-XXXX	FRIENDLY NAME
No	CONNECTED
1	MIN SECURITY MODE
no	CONN SECURITY MODE
FIRMWARE IN THIS PRINTER IS COPYRIGHTED	

12. プリンタとコンピュータの接続をテストするには、ラベル・デザイン・パッケージを使用してラベル・サンプルを作成し、プリンタに送信します。Zebra では ZebraDesigner Pro をお勧めします。このソフトウェアは <http://www.zebra.com/software> からダウンロードできます。デモ・モードで操作してサンプル・ラベルを印刷します。

表 1・インジケータ・ライトが示すプリンタの状態












































 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	ステータス・ランプが緑色点灯(他のランプはプリンタのパワーアップ時に2秒間黄色点灯) プリンタが使用可能です。
 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	一時停止ランプが黄色点灯。 プリンタが一時停止しています。
 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	ステータス・ランプが赤色点灯 消耗品ランプが赤色点灯 用紙切れです。プリンタに何らかの問題が発生していて、ユーザーが介入しないと続行できません。
 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	ステータス・ランプが赤色点灯 消耗品ランプが赤色点滅 リボンがなくなりました。プリンタに何らかの問題が発生していて、ユーザーが介入しないと続行できません。
 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	ステータス・ランプが黄色点灯 消耗品ランプが黄色点滅 プリンタがダイレクト・サーマル・モードなのでリボンは不要ですが、リボンが装着されています。
 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	ステータス・ランプが赤色点灯 一時停止ランプが黄色点灯 印字ヘッドが開いています。プリンタに何らかの問題が発生していて、ユーザーが介入しないと続行できません。
 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	ステータス・ランプが黄色点灯 印字ヘッドの温度が高すぎます。  <b>注意</b> ・印字ヘッドが高温になり、ひどい火傷を引き起こす危険があります。印字ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。
 ステータス  一時停止  データ  サプライ  ネットワーク	ステータス・ランプが黄色点滅 このインジケータ・ランプの点滅は、次のいずれかを示しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印字ヘッドの温度が低すぎます。</li> <li>・ 電源供給装置の温度が高すぎます。</li> <li>・ メイン・ロジック・ボード (MLB) の温度が高すぎます。</li> </ul>

表 1・インジケータ・ライトが示すプリンタの状態（続き）

 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ステータス・ランプが赤色点灯 一時停止ランプが赤色点灯 データ・ランプが赤色点灯</p> <p>印字ヘッドが純正の Zebra™ 印字ヘッドではない他のヘッドと交換されています。Zebra™ 純正印字ヘッドを取り付けて続行してください。</p>
 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ステータス・ランプが赤色点滅 プリンタが印字ヘッドの dpi 設定を読み取れません。</p>

**ZebraNet 有線 Ethernet**

 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが消灯 イーサネット・リンクを使用できません。</p>
 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが緑色点灯 100Base リンクが見つかりました。</p>
 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが黄色点灯 10Base リンクが見つかりました。</p>
 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが赤色点灯 イーサネットにエラーが発生しています。プリンタがネットワークに接続されていません。</p>

**ZebraNet ワイヤレス**

 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p> <p style="text-align: center;">↓</p>  <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p> <p style="text-align: center;">↓</p>  <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが消灯</p> <p>パワーアップ時に無線デバイスが見つかりました。プリンタがネットワークとの接続を試行します。プリンタとネットワークの接続時にランプが赤く点滅します。次に、プリンタとネットワークの認証時にランプが黄色く点滅します。</p>
 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが緑色点灯</p> <p>無線デバイスがネットワークに接続および認証されています。また、WLAN 信号強度は強です。</p>
 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが緑色点滅</p> <p>無線デバイスがネットワークに接続および認証されています。ただし、WLAN 信号強度は弱です。</p>
 <p>ステータス 一時停止 データ サプライ ネットワーク</p>	<p>ネットワーク・ランプが赤色点灯</p> <p>WLAN にエラーが発生しています。プリンタがネットワークに接続されていません。</p>



## 用紙とリボンの装着

切り取りモードでリボン（使用する場合）と用紙を装着する場合は、このセクションの説明に従ってください。リボンは熱転写ラベルの場合に使用します。感熱ラベルの場合は、プリンタにリボンを装着しないでください。折り畳み用紙をセットしたり、別の印字モードでロール用紙をセットする方法については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。

**注意**・用紙やリボンをセットする際には、印字ヘッドやその他のプリンタ部品に触れる可能性のある宝飾品類はすべて外してください。



**注**・以降のプリンタの図では、用紙装着の関連コンポーネントが見やすいように、リボン・システムを示していないものがあります。

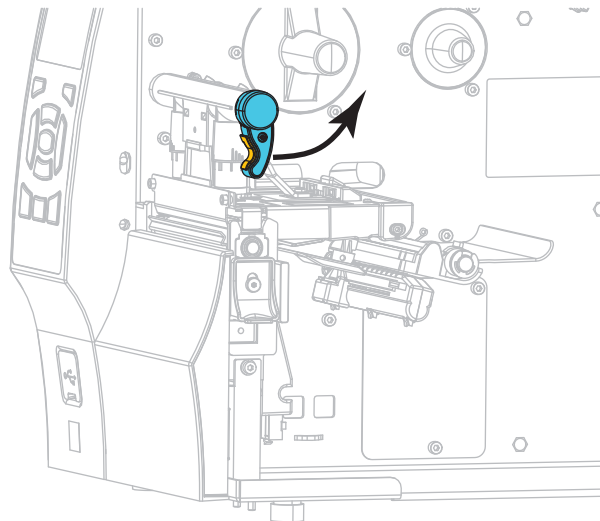
**リボンを装着して切り取りモードでロール用紙をセットするには、次の手順を実行します。**

### 用紙の装着

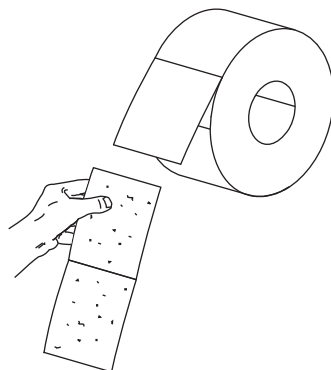


1. **注意**・印字ヘッドが高温になり、ひどい火傷を引き起こす危険があります。印字ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

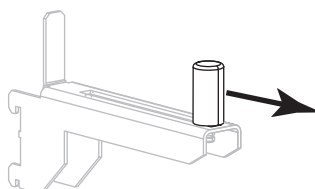
印字ヘッド・オープン・レバーを回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



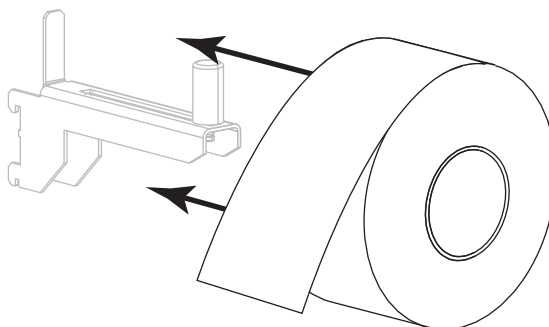
2. 汚れたタグやラベル、接着剤やテープで固定されたタグやラベルをすべて取り除いて廃棄します。



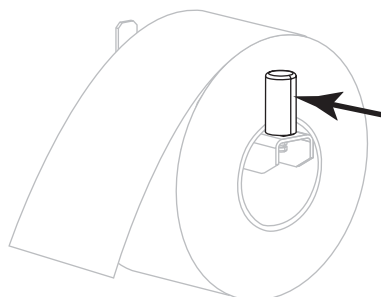
3. 用紙サプライ・ガイドを端まで引き出します。



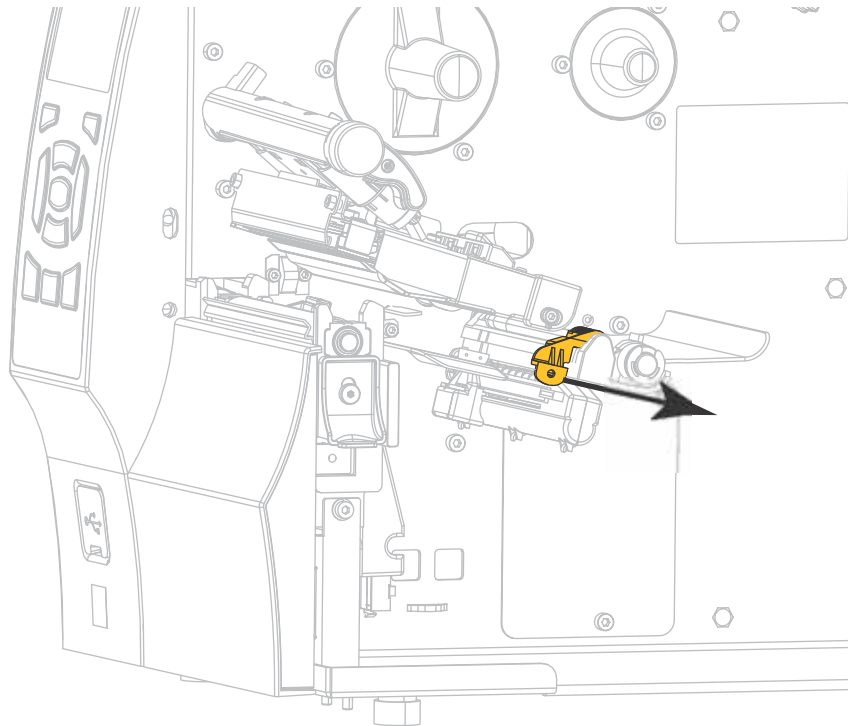
4. 用紙のロールを用紙サプライ・ハンガーに装着します。ロールを一番奥まで押し込みます。



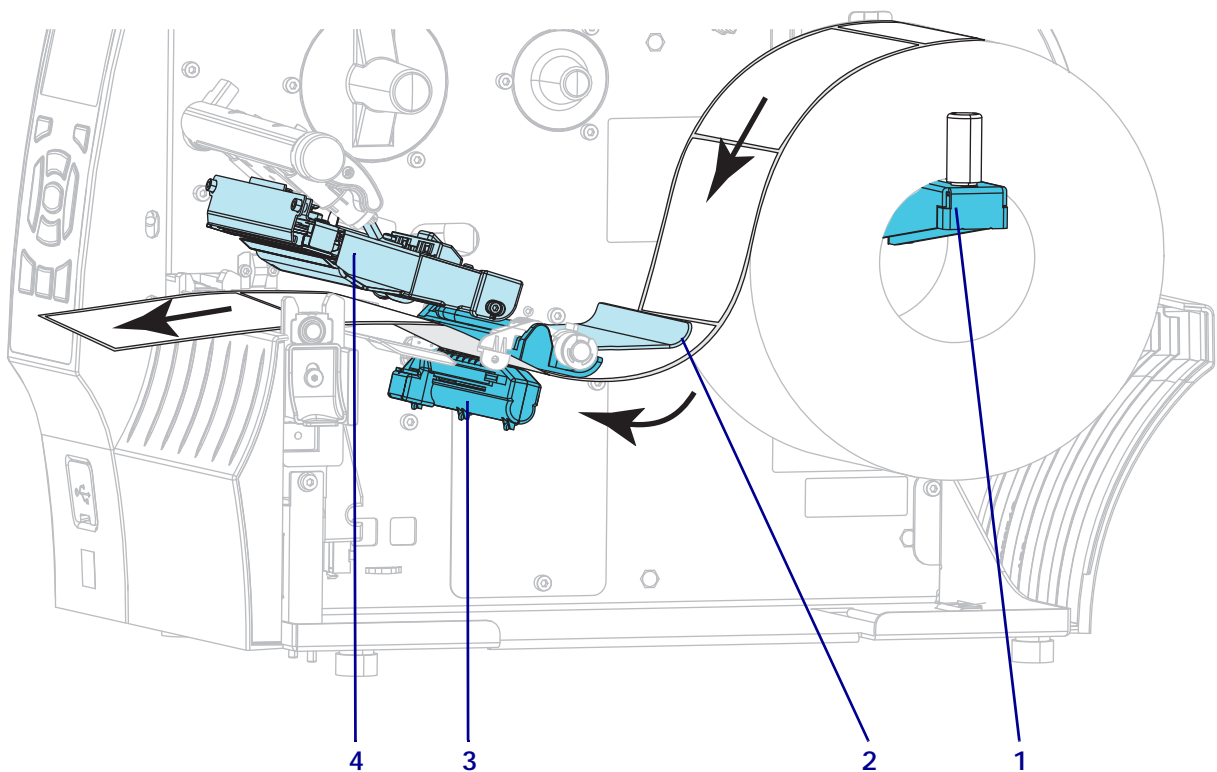
5. 用紙サプライ・ガイドを、ロールの端に軽く触れるくらいまで内側にスライドさせます。



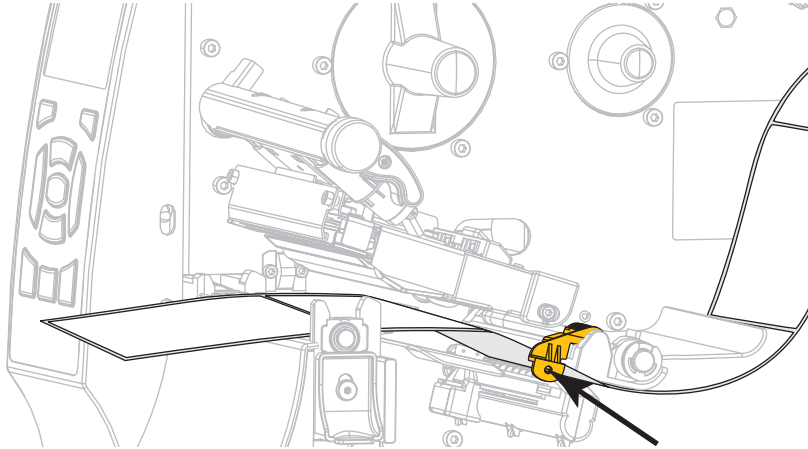
6. 用紙ガイドを完全に引き出します。



7. 用紙は、用紙ハンガー (1) からダンサー・アセンブリ (2) の下を通し、用紙センサー (3) を通って、印字ヘッド・アセンブリ (4) の下を通します。用紙裏面が用紙センサーの内側の背面に触れるよう、用紙をスライドさせます。



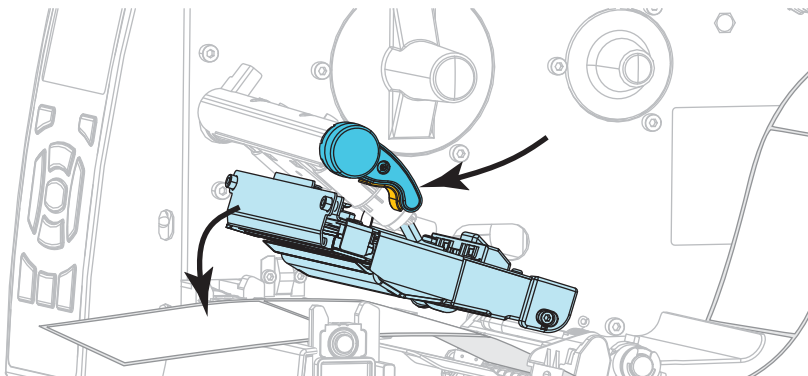
8. 用紙ガイドを用紙の端に軽く触れるまでスライドさせます。



9. 装着する用紙のタイプにより、以下の手順を実行します。

用紙のタイプ	対策
感熱用紙	手順 10 に進みます。
熱転写用紙	手順 12 に進みます。

10. 印字ヘッド・オープン・レバーを下方方向に、印字ヘッドが固定位置でロックされるまで回します。



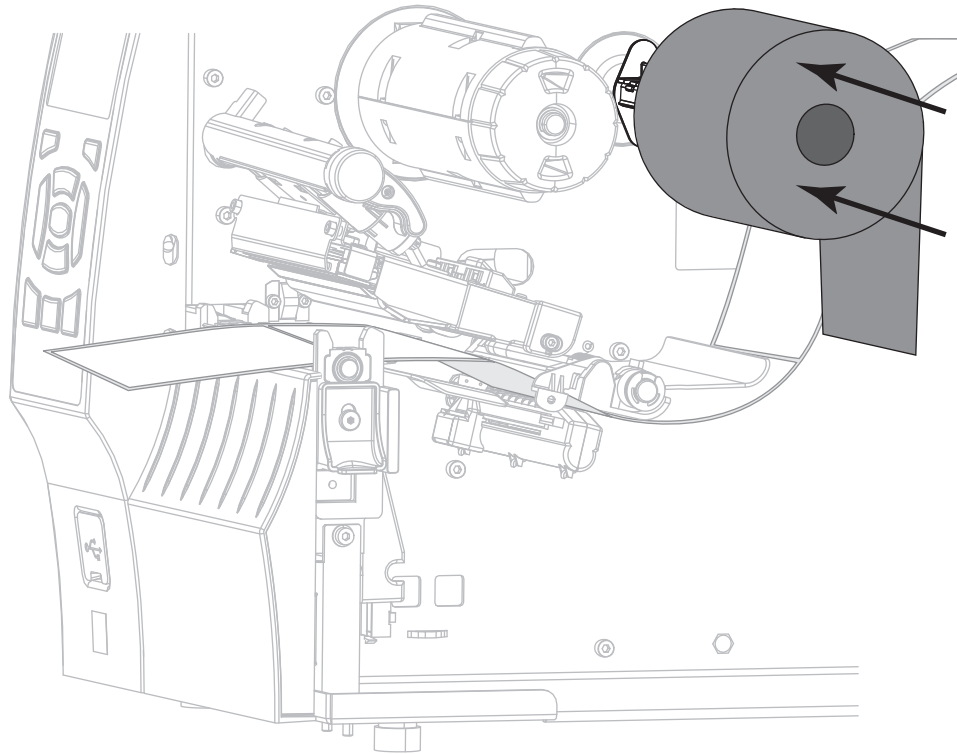
11. 必要な場合は、PAUSE（一時停止）ボタンを押して一時停止モードを終了し、印刷を可能にします。

## リボンの装着

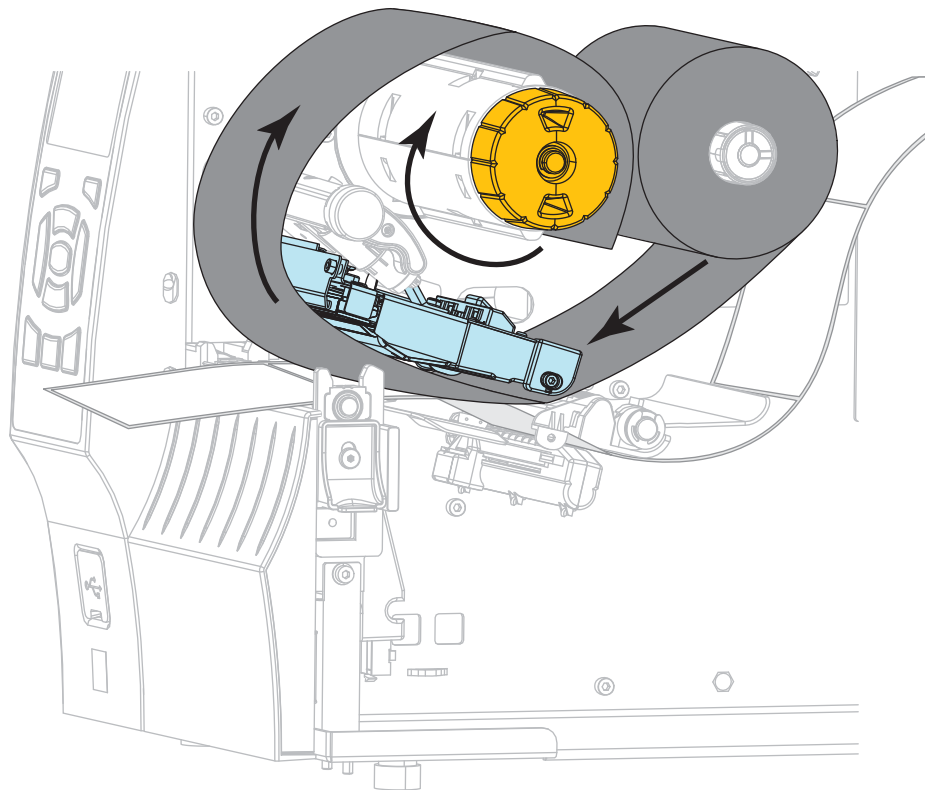


**重要**・印字ヘッドの磨耗を防ぐために、用紙より幅の広いリボンを使用してください。リボンは、外側がコーティングされている必要があります（詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください）。

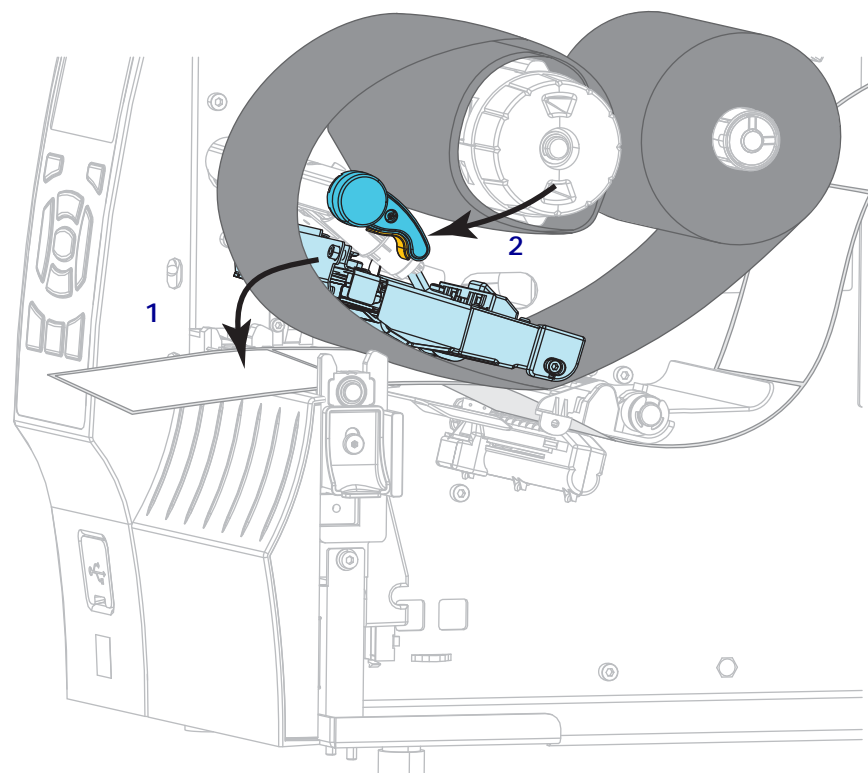
12. リボンのロールをリボン・サプライ・スピンドルに装着し、リボンの巻き終わり部分を図のように垂らします。ロールをできるだけ奥まで押し込みます。



13. 印字ヘッド・アセンブリの下にリボンを滑り込ませ、それからリボン巻き取りスピンドルにリボンを何度か巻きつけます。



14. 印字ヘッド・アセンブリ (1) を押し下げ、印字ヘッド・オープン・レバー (2) を固定位置に収まるまで回します。



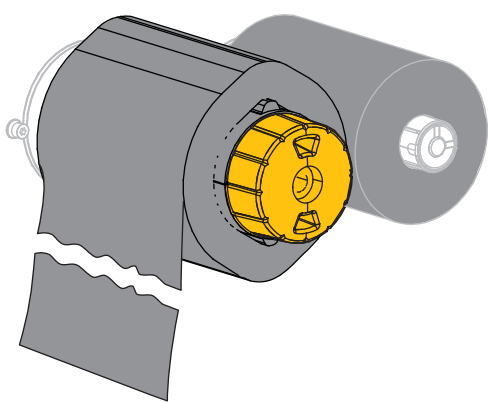
15. 必要な場合は、PAUSE（一時停止）ボタンを押してすべてのエラーをクリアし、印刷を可能にします。

## 使用済みリボンの取り外し

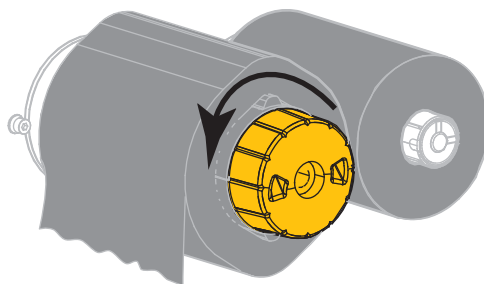
リボンのロールを交換する場合には、必ずリボン巻き取りスピンドルから使用済みリボンを取り外してください。

**使用済みのリボンを取り外すには、次の手順を実行します。**

1. リボンの残りの有無に応じて、次のように操作します。

リボンの跡	操作
なし	次の手順に進みます。
あり	リボンはリボン巻き取りスピンドルの手前で切ります。   <p><b>注意</b>・リボンは、リボン巻き取りスピンドル上で直接切らないでください。スピンドルの上で直に切ると、スピンドルを傷つけることがあります。</p>

2. リボン巻き取りスピンドルを押さえながら、リボン・リリース・ノブを左に止まるまで回します。  
リボン・リリース・バーが下がり、リボンを押さえていたスピンドルのグリップが緩みます。



3. 使用済みリボンをリボン巻き取りスピンドルから外して、廃棄します。

